



「たんけん 天下野町」
(撮影 椎名知子さん)

水の思い出

～24～

「ソーレ!」「ギュイイイイ〜ン」「もっと速く回せ!」
中学生の声が飛ぶ。僕ら小学生の下っ端は発電係だ。自転車の後輪に二個くっつけた発電機の重さに両手で立ち向かいながら、二人の呼吸を合わせ、顔を真っ赤にしてペダルを回す。先に太い針金が付いている2本の線は、橋の下石垣の隙間に差し込まれる。タイヤがうなりを上げる。何十秒だったかそれとも数分だったのか分からない。腕と肩が限界に近づいた時、歓声と共に白い腹がぎゅるんと見えた。やった!ウナギだ!

……とにかく少年の日の僕たちはいつも川にいた……

春から夏になると一斗笠を持ち出し、足で川岸の草むらをバシャバシャ踏みつけて魚を捕った。メダカの金色と川海老の薄いオレンジが何匹もピンピンはねていた。この海老の肉で釣りをするとよく釣れたなあ。ピンクリメ(オイカワのメス)が石の下に隠れるのを待って、灰色の固いゴム草履と両手がそうっと近づく。緊張の一瞬!手の中で動き回るあの感触がたまらない。見事に捕まえたらヒーローだった。シマヘビに出くわして、石を投げつけたら鎌首を持ち上げ、水の上を見事に滑りながら向かってきた。びしょびしょになりながら夢中で逃げた。あれは怖かった。冬は勿論スケート。流れの速い所は氷が薄く、たわんで沈む氷の上を度胸試しといいながら滑っては、結局ツッペエッタなあ。

同じ川(river)の水を汲む者同士がライバル(rival)の原義だと聞く。だから競い合いながらも心を許しあう仲間が本当のライバルなのだろう。すべての命を育てている水。僕たちもたくさんの仲間と共に全身で水と戯れながら、心を潤して、そして育ててもらった。

護岸工事により川岸は大分姿を変えたが、今年もまたいくつものホタルの光の尾が、川の上で交差しながら飛び始めた。夏が来た。

(安西仁人)

熱いまつり…太田まつり 8月14日(日)・15日(月)

まつり 動

常陸太田市市制50周年の記念の年に生まれた太田まつりの新しい息吹、舞祭・久自楽舞。夜空を彩る打ち上げ花火のように、子どもたちの踊りは、地域と祭りに活気と明るさをもたらしました。祭りの華である神輿・盆踊り・太鼓の伝統文化と舞祭の新しい波が重なって盛り上がる夏。踊りを楽しむもよし、ボランティア参加もよし、思い出の一瞬を映像で永遠にとどめるもよし。参加してこそその楽しさは地域の祭りならではの。さまざまに広がりを見せ始めた行動する人々が集うまつり・太田まつりは「熱い」祭りである。(塩原慶子)

太田まつりフォトコンテスト開催

ふるさとの思い出の瞬間を映像にとどめてみませんか。入賞作品は翌年の久自楽舞CDジャケットに掲載予定。詳細は常陸太田市商工観光課まで。(TEL 72-3111 代)



たかのり/ゆっけ (上段左から)
なかむー/みっちゃん/やま (左から)

夏祭りツアー

Fairytaleがやってくる!

常陸太田市出身の若者が2名(上段)メンバーに加わっている「Fairytale」ガデビュー・目前の夏祭りツアーの一環で太田まつりにやってきます。太田まつり及び前夜祭のライブに会場なされた方にはFairytaleのCDプレゼントも!

あなたの街へ

本物の音楽届けに行きます。

Fairytale 中村俊仁 (^^)v

久自楽舞サポーター倶楽部指導員募集!

久自楽舞の参加者のダンスレッスンのサポーターとして活動してみませんか?

対象者: 中学生以上(保護者同伴なら小学生も可)

事前説明会: 8月12日(金) 市役所大会議室
午後7時

申込問合せ: サポーター倶楽部

代表 藤田 72-2323



立ねぶた行列参加者募集(当日参加可)

「常陸太田市民ねぶた実行会」では、立ねぶた行列の参加者を募集しています。お祭り好きな中高生集まれ! 仮装も歓迎!!

申込問合せ: 後藤大輔さん 72-1547

身障ディサービスでは、久自楽舞を無理なく楽しく踊れる振り付けをメンバー・スタッフで考案しました。お祭りや踊りを通じてみんなで助け合い幸せに暮らせるまちづくりを願って…。現在は踊りの練習のほかに、ミシンをかけたりみんなで衣装の創作も行っています。



みんなで楽しんでいます!

太田まつりクイズ&プレゼント

去年は7つの連が参加した久自楽舞、今年の参加連は何チームでしょう?
(ヒント: 太田祭りパンフに紹介されてます) 正解者の中から抽選で10名様に記念すべきデビューCD「久自楽舞黄門様ソング」をプレゼントします。はがきに答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、フォonz感想を記入の上ご応募下さい。

応募先: 〒313-0061 常陸太田市中城町3280番地
常陸太田市生涯学習センター内
フォonzCD プレゼント係まで

発表: 当選された方にはがきでお知らせいたします。そのはがきをご持参の上、常陸太田市役所商工観光課までお越しください。

締切り: 8月16日消印有効



癒しのまつり…竜神峡灯ろうまつり

夏の夕暮れ、日本一を誇る 375 m の欄干にかけられた手づくりの灯ろうに、地元の人々の手で静かに灯かりがともされる。次第に闇を濃くして行く中、灯ろうが幻想的な光を放ち始め涼を求める人々が集まってくる。橋を渡れば対岸のカリヨン「木精の鐘」のまわりに広がるやさしい竹灯り。野外ステージで音楽が奏でられ、夜風を楽しみながらの宴の始まり。夏休みに帰省してきた子どもたち、孫に囲まれたおじいさんおばあさん、仲良く鐘を鳴らしていたカップル。家族や友人・仲間たちと楽しさを分かち合う、竜神峡灯ろうまつりは「癒し」の祭りである。(菊池幾子)

竜神峡灯ろうまつり
ひまわりと灯かりのページェント

期間 8月6日(土)～15日(月)

会場 竜神峡「竜神大吊橋周辺」

* 6日、7日、13日、14日、15日は午後5時から9時までの渡橋料無料。

* 8日～12日は夜間の点灯はありません。

★風鈴の調べ・日本各地の風鈴が鳴り響く。

★灯りの夕べ・幻想的な光が闇の中に浮かぶ。

★竹灯り・カリヨンを彩る竹の中に灯りが揺らぐ。

★ナイトライブ

★フォトコンテストなど。

★常陸太田絵手紙会作品展覧会

会場2階レストラン「森の風」ミニギャラリー



薄暮の竜神大吊橋



カリヨン・木精の鐘2景



竜神灯ろうまつりの写真はすべて水府観光協会主催フォトコンテスト入賞作品

灯ろうまつりクイズ&プレゼント

灯ろうは全部で500個飾られますが、そのうち橋の欄干に飾られたのはいくつでしょう？橋を渡って数えてみてね！正解者の中から抽選で10名様に「竜神かぼちゃタルト」をプレゼントします。はがきに答え、住所、氏名、年齢、フォンの感想を記入の上ご応募下さい。

応募先：〒313-0061 常陸太田市中城町3280番地

常陸太田市生涯学習センター内

フォンスかぼちゃタルトプレゼント係まで

発表：当選された方にはがきでお知らせいたします。そのはがきをご持参の上、竜神大吊橋物産センターまでお越しください。

締切り：8月16日消印有効



INTERVIEW

篠原 昌盛さん

2月に行われた茨城県農村青少年プロジェクト発表会で常陸太田4Hクラブの篠原昌盛さんが見事、最優秀賞を獲得し8月に愛知で行われる全国大会に出場することになりました。太田のお米のおいしさを全国へ伝えたいという篠原さんにお話を伺いました。



(前列中央が篠原さん)

農業へのきっかけ

農業を始める前はサラリーマンをしていましたが、28歳のときに親が農業をしていたこともあり、やってみようと思いました。農業は自分なりの考えが表現できて楽しさを持てる仕事ですが、その反面自分で責任を負わなくてはならない厳しさがあります。

プロジェクト発表への挑戦

常陸太田は県内でも有数のおいしいお米の生産地です。しかしその知名度は決して高いとは言えず、多くの生産者が危機感を感じています。そこで生産者自らが情報発信をして太田のお米の良さを直接消費者に伝えることが必要と感じました。

プロジェクトの内容としては、太田のお米と有名産地のお米の比較（食味値調査や食べ比べなど）を実施してみたり、太田のお米を活かしたアイデア弁当コンテストの募集、太田のお米がおいしくなる給食小学生絵画コンクールを行ったりしました。

実施した結果は、比較調査では有名産地に負けることのないおいしさと評価を得ることができ、絵画コンクールでも絵を描いてくれた小学生だけでなく、絵を見に来ていただいた方にもお米を見つめなおすきっかけを与えることができたと思います。

また今回のプロジェクト発表は自分ひとりの力ではなく、多くの仲間の協力があってできたものです。今後はその仲間たちと地域に結びついた農業をしていきたいと思っています。

これから

現在、篠原さんは谷河原町でアグリサービスというお米作りグループの一員として活躍しています。8月のプロジェクト発表の全国大会では、常陸太田のお米を全国に知ってもらいたい。そして自分自身でも楽しんできたい。と話していました。農業はこれからの日本を支える大事な産業だと思います。篠原さんのような情熱を持った若き農業者の活躍がとても心強く感じられました。

(萩谷浩司)



今年もやります！

フォンス読者プレゼント！

「太田の新米2kg」を

10名様に



はがきに、郵便番号、住所、氏名、年齢、フォンス感想をご記入のうえ

〒313-0061

常陸太田市中城町3280番地

常陸太田市生涯学習センター内

「フォンス新米プレゼント係」 まで

締め切りは8月16日(当日消印有効)。当選された方にはこちらからハガキを送ります。それがプレゼントととの引換券になりますので大切に保管しておいてください。なおプレゼントとの交換は10月を予定しております。

学び舎から

地域の素材を生がして

常陸太田市立金郷小学校

金郷小学校では、総合的な学習の時間に地域素材や人材を活用して、郷土学習に取り組んでいます。地域の特産物でもある「常陸秋そば」を学校農園で栽培・収穫・製粉しています。地域の方を招いて学校を公開する「ふれあい授業参観」では、そのそば粉を用いたそば打ちを披露。地域の方と試食するなどの交流を図っています。授業だけでなく、家庭でもそば打ちの練習を積んでいる子も増え、腕前は大人顔負け。毎年、11月に開催される「そば打ちグランプリ」に出場し、輝かしい活躍を見せています。

全国ブランド化した「常陸秋そば」のような地域の特産品に直接かかわることで自分たちの郷土に対する思いを深めたいと思います。その他にも、ふるさとの川から環境問題を考えたり、わらぼうり作りから先人の知恵やリサイクルについて考えたりと、今後も地域素材の有効な教材化をめざしたいと思います。

子育て
奮闘記

踊るママパラダイス ②⑤

太陽が輝く季節。これから始まる40日の長くて楽しいはずの夏休み。プールに西瓜、花火におばあちゃんのおうち。ワクワクの日々が始まるその前日。子どもの頃私はその日が一番嫌いでした。うちに帰りたいくない…怒られるから。原因は通信簿。私の姉は神童と呼ばれた人でした。彼々の通知票（姉の場合は美しく通知票と呼ぶにふさわしい。）はスポットライトを浴びても恥ずかしくない“5”の行列でした。一方、私の“つうしんぽ”は、バラエティに富んだ何でもありの愉快なパレード状態でした。父の怒りの顔と母のため息。毎年毎年同じ事の繰り返しでしたから、ランドセルに通信簿が入っている日、帰路につく足取りは大変重いものでした。

だからこそ、私は自分の子どもが通信簿を差し出したとき、それが良くて悪くても、「頑張ったね。」と言うことにしていました。子どもがうちに帰りたいくないなんて感じるのが嫌だったからです。普段、口うるさく「勉強しろ。」と言っても、通信簿の日だけは頭をなでてあげようと決めていました。…決めていたのになあ。

中学生になったスミレが初めて持ってきた個票（テストの順位表）を見たときは、愕然としながらも何とか持ちこたえ、「次は頑張ろうか！」と言えました。でも、2回目はそれが出来なかったのです。悪い、悪すぎる。後は何を言ったか皆様のご想像通りだと思います。

スミレがどう思ったか、その道の経験豊かな私にはよく分かっています。言うてから「失敗したな。」と思う気持ち半分と「いや、今は言わなければ。」と思う気持ちが半分。せめてスミレが「うちに帰りたいくないなあ。」とため息をつかないように、二人で勉強することを提案するだけで精一杯でした。「ママもお仕事の勉強しなくちゃならないしさ。」

子どもが自立できることが私の子育ての目標です。色々な選択が出来るように学力を付けてほしいと思うのも親心。でも、うちは安心できる場所でないといけないと強く思うのです——猫に生まれれば良かったなんて、どうしようもない現実逃避がしたくなる、憂鬱な夏休みの前日が親になってもあるということなんですね。

—— わいわいネット 織田裕子 ——

翌年 A君は後輩になりました



ソフトバレーボールの紹介



ソフトバレーボール競技とは

ソフトバレーボールは、より多くの人々がバレーボールの素晴らしさに触れ、生涯を通じてバレーボールを楽しむことができることを願って考案されたもので、次のような特長を持っている。

- (1) ボールをソフト化することによって、バレーボールの最も重要な基礎技術である「パス」が、安全で、しかも容易にでき、誰でも、いつでも、どこでも家族でできるというバレーボールの特長が、いっそう明確になるように工夫されている。
- (2) 既存の施設、用具(バドミントンコート・支柱・ネット)の活用で、手軽に競技することができ、1チーム4名で行う。
- (3) 男女別、年齢、体力、経験、技術等のレベルに応じて、単純な基礎技術による初歩的なゲームから、複雑な応用技術や各種の作戦、戦術を駆使した高度なゲームまで、多様な楽しみ方ができて奥行きが深い。
- (4) ゲーム中、すべての競技者に対して等しくプレーするチャンスが用意されている。
- (5) 正規の6、9人制の長所を活かしているため、バレーボールの素晴らしさに触れ、リード・アップ・ゲームとして活用できるとともに、ソフトバレーボールそのものを独立した競技として楽しむことができる。

使用用具

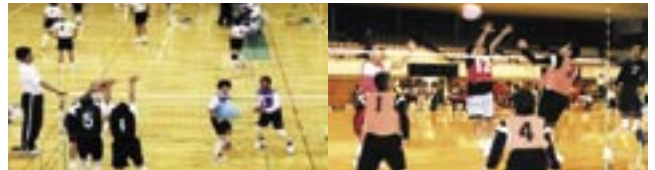
【ボール】

ゴム製、重さ 210 ± 10 g
円周 78 ± 1 cm



【ネット】

ソフトバレーボール用ネット(バドミントンネットでも可、高さ2.0m)に、支柱の両側にそってネットから高さ1.0mのアンテナを出す。



場所(コート)

バドミントンのダブルスコート(外側ライン)と同じ広さ(6.1m×13.4m)

ルール

1セット15点のラリーポイント制で3セットマッチとする。ただし、14対14の時は2点差がつくまで行うが、17点で試合は打ち切り、17点先取のチームを勝ちとする。

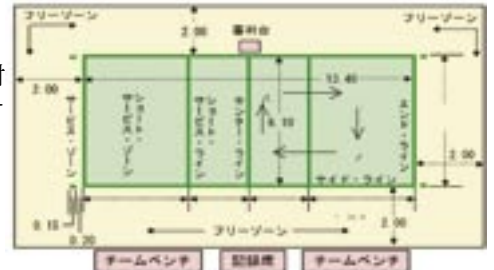
サービスは1回とし、エンドライン後方のサービスゾーン内から打つ。

相手コートにブロックの接触に加えて3回以内で返球すること。

選手交代は1セット4回以内とし、同年代(男女別)の交代に限る。

タイムアウトは1セット2回とし、1回につき30秒とする。

図中の番号はサーブの順番、矢印はローテーションの流れ



プレーの進め方

プレーはサービスで始まる。サービスはサービス権を得たとき、ローテーション(右回り)をしてバックのライトに位置した選手が打つ。

サービスはエンドライン後方のサービスゾーン内の位置からコート内に踏み込まずに打つ。

4人の選手は、どの位置にいてもボールが味方コートの空間にあれば、アタック・ヒットも相手のアタック・ヒットに対するブロックも行うことができる。

反則は、基本的に6人制バレーボールに準じている。

● 第1回、市民ソフトバレーボール大会開催 ●

- ・10月10日(体育の日)山吹運動公園、太田二高の体育館に於いて、第1回の市民ソフトバレーボール大会が開催されます。
- ・詳細は、別途『市広報』にて募集致しますので、奮って応募の上、ご参加下さい。

【申し込み・問合せ】 ●市スポーツ振興課スポーツ振興係 (TEL. 72-3111 内線 546) ●市体育協会バレーボール部 高橋 (TEL. 74-2721)

団体 手作りおもちゃ ボランティア アルド

「作っている私たちも、楽しくて元気になるんです」と、話してくれたのは、ぬいぐるみや布の絵本などを手作りしているグループ『アルド』の皆さん。常陸太田市社会福祉協議会に登録している自主グループで、活動は8年目を迎えます。作られたおもちゃは、とても色鮮やかで子ども達の創造力でいろんな遊びに発展しそうなものばかりです。総合福祉会館プレイルーム開放日での貸出日には、このおもちゃが大活躍。子ども同士がおもちゃを通して仲良く遊び、お母さん同士が交流している姿に、次の作品へと話が膨らんでいきます。

時には、おもちゃ屋さんをのぞいたりしながら、安全で温かみのあるものへと、研究する事も忘れません。息の長い活動には、メンバー同士が無理のない参加を理解し合い、使っている子ども達の笑顔が大きな力となっています。

製作も一緒に楽しんでみませんか？アルドでは随時メンバーを募集しています。

製作日：毎月第1木曜日 10:00～12:00 (総合福祉会館ボランティアルーム)
貸出日：毎月第3木曜日 10:30～11:30 (総合福祉会館プレイルーム)
問い合わせ：常陸太田市社会福祉協議会 (73-1717)

おもちゃ作りに
加わるなら

あそびに
行くなら



常陸太田ウォーキングマップが出来ました。

常陸太田市商店会連合会と常陸太田市商工会が合同で「常陸太田ウォーキングマップ」を作成しました。常陸太田市商工会の担当者の方にお話を伺ってきました。市政施行50周年記念事業の一環として開催した第1回と第2回のウォーキング大会が、非常に好評でした。コースの設定（行程時間等）もお褒めいただきましたが、特に常陸太田市外から参加された方々からは「太田は歴史があって見所がいっぱいありますね。」というような評価をいただきました。ご好評いただいたウォーキングコースを常陸太田市民の方々に紹介したいと考え、今回の「常陸太田ウォーキングマップ」作成となりました。

見所満載で、永く常陸太田にお住まいの方々にとっても、「なるほど!」と思える内容だと思います。是非、「常陸太田ウォーキングマップ」を片手にお知り合い・ご家族・ご友人と共に、歩いてください。尚、コースは4コースありますが、全て2～3時間の行程ですので気軽に歩けるとおもいます。

「常陸太田ウォーキングマップ」をご希望の方は、常陸太田市商工会へお問い合わせください。（いがらし記）

常陸太田市商工会

〒313-0061 常陸太田市中城町3210

TEL 0294-72-5533 (代) FAX 0294-72-5546

E-mail: info@ootasyoko.or.jp

URL: http://www.ootasyoko.or.jp



映画を
観にこよう

ウィークエンドシネマランド

350インチ大画面ハイビジョン映画館にみんな集まれ ところ：生涯学習センターふれあいホール 入場無料（入場券が必要です）

× ファインディング・ニモ ×

(2003年 アメリカ映画 日本語吹替え 2時間3分)

上映日時 8月20日(土) 18:30～

ピクサー&ディズニーが贈るコンピュータ・アニメーション作品。

オレンジ色に白い模様のカクレマノミのマーリンとニモは鮮やかな色と泳ぐ姿がかわいい。青い身体に黄色のアクセントを持つナンヨウハギのドリーはユーモラスで表情豊か。そんなキャラクターと共に、美しく幻想的な水中の映像をお楽しみください。（萩谷明美）

*小学生以下は保護者同伴、そして袁敵なづしげントあり。

× トロイ ×

(2004年 アメリカ映画 字幕 2時間43分)

上映日時 9月17日(土)

① 9:30～② 18:30～

紀元前12世紀に起こったといわれる伝説的なトロイ戦争を題材に、巨匠ウォルフガング・ペーターゼンが描く『トロイ』は、ひと組の男女の恋の情熱によって引き起こされた、私たちの渦巻く野望と権力への渴望が火をつけた未曾有のドラマを、映画史に残る壮大なスケールで描くスペクタクル大作。最大の話題は、ブラット・ピットとオーランド・ブルームとの競演だ。

「アキレス腱」の名前の由来を知らない人にも、ぜひ観てもらいたい作品です。（山田秀樹）



「トロイ」マルC (C)2004 Warner Bros. Entertainment Inc. All rights reserved

× 天国と地獄 (黒澤明監督作品) ×

文部省特選 キネマ旬報ベストテン

(1963年 邦画 2時間23分)

上映日時 10月15日(土) 9:30～

映画は、子どもの誘拐事件がもうひとつの事件に展開し、また加害者と被害者双方のエゴがあぶりだされ、警察の緻密な捜査過程をリアルに描きながら映画は佳境へと入って行きます。上映時間は2時間超の長丁場ですが、最後のエンドマークまでまったくあきさせない、これぞ我が日本映画が誇る“世界のクロサワ”のなせるワザではないでしょうか！

この映画の題名の意味は、本編をご覧になれば自ずからお分りになることでしょう。（CINE WRITER 小島功）

× ①キートンの線路工夫 ②ますらお派出所 ×

(① 1965年 アメリカ映画 無声25分 ② 1956年 邦画 43分)

上映日時 11月19日(土) 9:30～

「キートンの線路工夫」……世界の3大喜劇王の一人。スクリーンでは笑い顔を絶対見せないという「笑わぬ喜劇俳優」がトレードマーク。サーカスの団員だったというのも不詳ですが、身軽なスタントぶりに観客のツラの皮はゆるみ、手には冷や汗…

「ますらお派出所」……1953年前後、強烈なギャグと世相の風刺を持ち味に、漫画界にひとりの時代を築いた秋山馨が、週刊誌に連載した漫画の実写版。題名は難しそうですが、よーするに派遣会社からの男の社員の仕事先でのてんやわんやの大騒動を描いた物語。この映画は大人気となり、続編まで制作された。（CINE WRITER 小島功）

リレー
エッセイ 「思い出の絵本」 ～25～

(新宿町 高木 女久美)

今から 30 数年前のことになってしまう。2 歳上の姉が小学校に入学した頃、毎月、父が 1 冊ずつ買ってきてくれた本があった。日本の話や外国の話などいろいろな種類の童話の本であった。その中で、“カロリーヌ”という女の子が、仲良しの動物たちと旅をする『カロリーヌのせかいのたび』というシリーズの本があった。いろいろな出来事の中で、カロリーヌや動物たちが笑ったり困ったりする絵の表情が、なんともいえず楽しく大好きであった。自分が小学生になってからも、姉や弟と何度もその本を開いて読んだ記憶がある。中学生になった頃だったと思うが、その本は親戚の家にもらわれてしまった。

その後、しばらく、その本のことは忘れていたが、大学を卒業した頃、ふと思い出し、とても読みたくなった。本屋を探したこともあるが、見つからなかった。それが、現在の職場に赴任してきた時、図書室にあるのを見つけ、本当に感激した。すぐに借りて読むと、「あ！これ、これ。」と当時を思い出してとてもなつかしい気持ちになった。値段を見ると、2 cm もの厚みのある本なのに 390 円だった。今となっては、「安い！」と思う値段だが、父が買ってくれていた当時としては、決して安くはなかったと思う。楽しみにしている姉や私のためにやりくりをして買ってくれたのだらうと思うと感謝の気持ちでいっぱいになる。さて、私は、子どもたちに「思い出の絵本」を作ってあげられただろうか……。



(次回は 馬場町 大森美安紀さん)

ホッとひととき ニホンカナヘビ



ニホンカナヘビ

ヘビの名がつくが、日本固有種のトカゲである。同じような姿で艶のあるニホントカゲと同様、普通に庭や草地などでよく見られる。

小さな昆虫やクモなどを捕食し、危険に遭うとしっぽを自切して逃げる。自切されたしっぽはしばらくびくびく動いていて少々不気味だったりする。(關 隆尚)

ちよつとひととき

Cafe de L'ASSIETTE
(ラシェット)



写真は本日の魚料理 (1200円) とデザート盛り合わせ (600円)

定休日 水曜日
営業時間
平日 11:30～14:00
17:30～20:30 (ラストオーダー)
土日祝 11:30～20:30 (ラストオーダー)
馬場町956 (349号旧東バイパス)
☎72-8199

子どもの頃、洋食屋さんに連れて行ってもらえるのは年に数回のハレの日の出来事だった。なれない手つきでフォークの背にライス（ご飯ではない）を乗せて食べたうれしいながらも緊張した時間。外食産業華やかな今でも、個人経営の洋食屋さんには、昔のハレの日に家族で食事を共にした雰囲気が残されている。いつもお世話になっているファミレスには心の中でお礼を述べつつ、一方で、何か記念の日には特別の思いを込めて、なじみの洋食屋さんへ家族で出かけるというのは、家族のある種の「儀式」のようにさを感じる。家から歩いていける距離に洒落た洋食屋さんがあるって、ちょっと幸せかもしれない。(塩原慶子)

「今年もタオル・歯ブラシのご提供をお願いします」

カンボジアで歯科診療のボランティア活動をしてきた鴨志田裕子さんにお会いしてきました。

「ボランティア活動中に触れる様々な年齢・性別の個人や団体からの好意は、本当に嬉しいものです。」読者のみなさんから受けた好意や体験を話してくださっている時は、鴨志田さんの嬉しそうな笑顔が絶えることはありません。

鴨志田さんは、引き続き歯科診療のボランティア活動のためカンボジアへ行かれるそうです。今回も、診療時に使用するタオルと子どもたちへ配る歯ブラシ（旅館やホテル等に備えてある歯ブラシでも良いそうです。）の提供を読者の方々をお願いします。お手数ですが、生涯学習センターまでお持ち下さい。後日、鴨志田さんへお渡しします。(五十嵐 弘)

編集
後記

夏祭りといえば、金魚すくい、輪投げ、型抜き、ヨーヨーすくい、お化け屋敷、見せ物小屋などを思い出します。私が小学生のころはこの辺がお祭りのスタンダードだったと思います。(後、数年で50歳です)お祭りの夜店も随分変わってきましたよね。今のような高性能な(?)風船も当時はなかったと思います。当時はヘリウムガスが高くて、水素ガスでゴム風船を膨らませている夜店もあったとか？(水素ガスのボンベは赤色なので毛布で包んで隠していた?)でも、夜店を観て歩く子ども達の笑顔は今も昔も変わっていないと思います。

今号では大きなお祭り・催しをご紹介しますが、他にも地域に密着した小規模なお祭りも沢山あると思います。今後は、そのようなお祭りや催しものも是非取り上げてご紹介したいと思います。(五十嵐 弘)